

---

# コンビニアイス しやすい空間について

— 棒アイスとカップアイスの違いについて検討する —

---

早稲田大学人間科学部  
神村駿介/野田水樹/藤沼想人

# 1.背景

ここからコンビニの店前でアイスを食べることを **コンビニアイスする** と呼ぶ

- コンビニアイスは
- ・家に持ち帰るとき
  - ・コンビニで食べる時  
がある



どのようなコンビニ空間が  
コンビニアイスしやすいのか

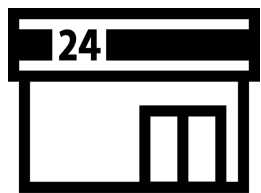


棒アイス・カップアイスに  
よって差があるのか

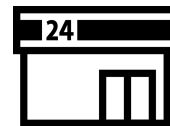


## 2.目的

コンビニアイスしたくなる空間



コンビニ空間にどのような特徴があるのか



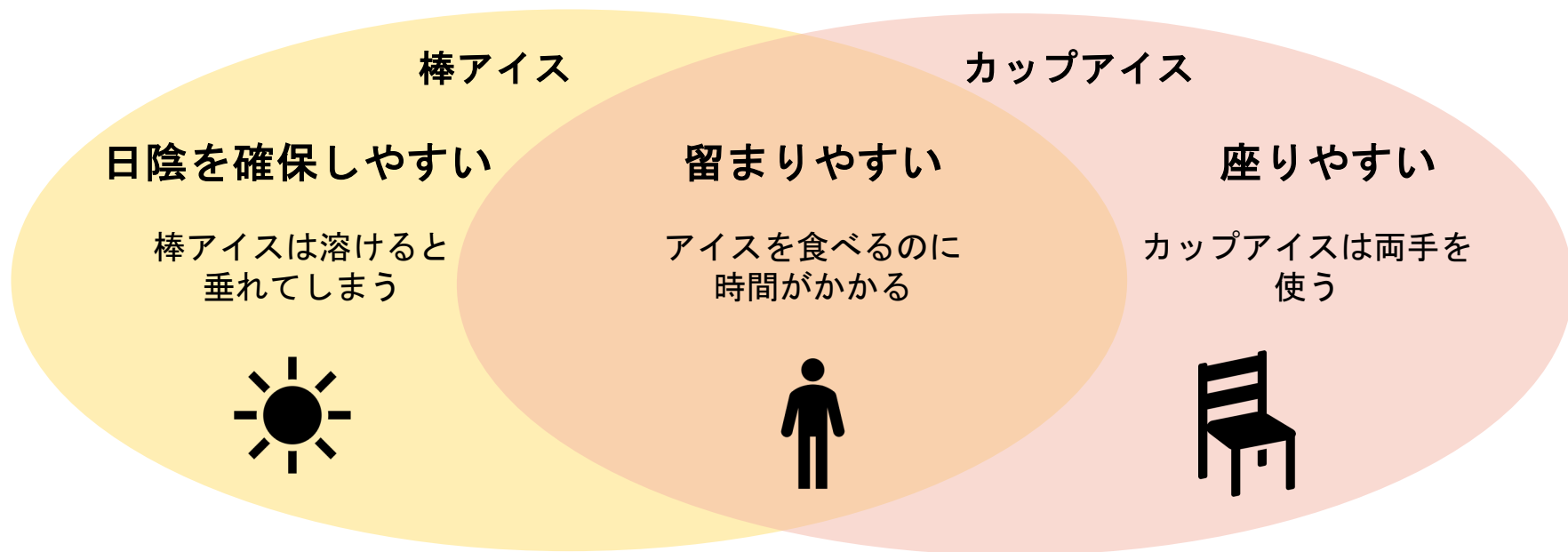
棒アイス・カップアイスで差が出るのか



### 3.仮説

---

コンビニアイスしやすい特徴として...



## 4.方法

1 評価項目の選定

食べやすい  
空間が広く感じる・人目を感じる・開放的である・座りやすい  
日陰を確保しやすい・留まりやすい・清潔感がある

2 写真の選定

計8枚を選定  
コンビニの店前空間が写る写真

3 アンケート調査を行う

Google formで作成  
棒アイス・カップアイスそれぞれにおいて5段階評価してもらう  
男女31名を対象に調査

4 JMPでの分析

重回帰分析を実施  
全体・棒アイス・カップアイスごとに分析を行う  
男女別に分析を行う

# 4.方法



図1



図2



図3



図4



図5



図6



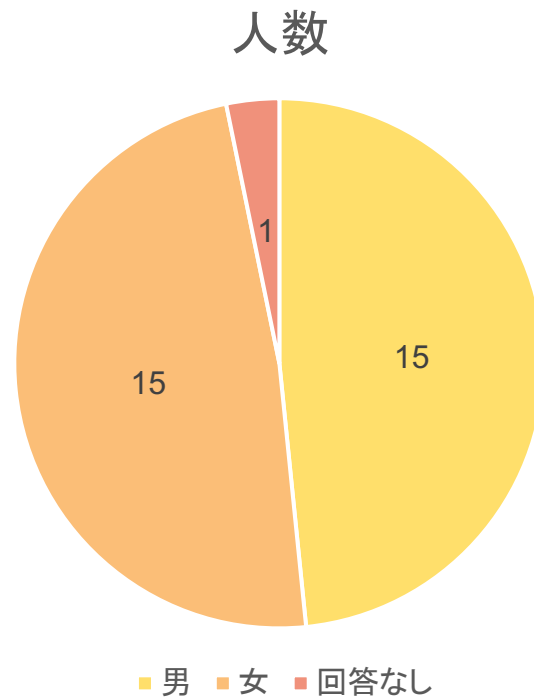
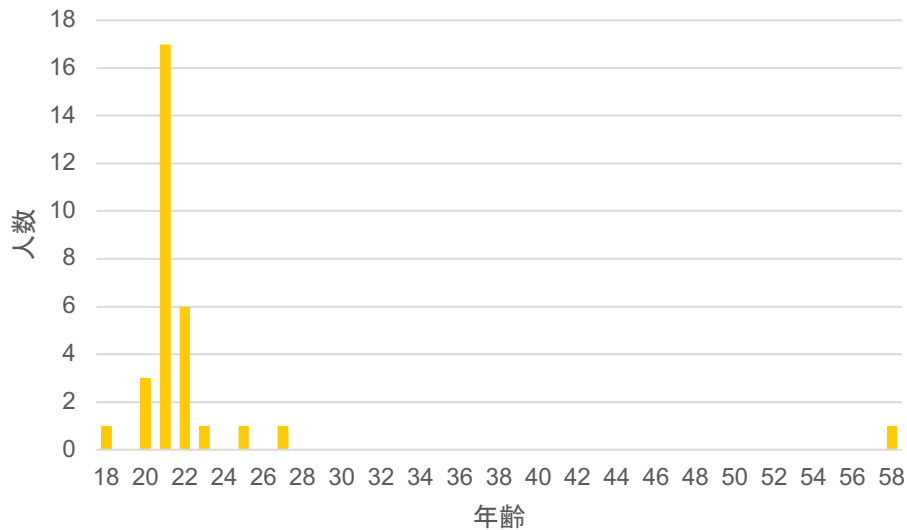
図7



図8

## 5.結果 – サンプル –

サンプル数 : 31人 (男15、女15、回答なし1)



## 5.結果 —全体—

重回帰分析の結果  
影響有り



人目を感じる  
開放的である  
座りやすい  
留まりやすい

要因	対数値	P値
[留まりやすい]	20.609	0.00000
[開放的である]	3.342	0.00045
[座りやすい]	3.338	0.00046
[人目を感じる]	2.299	0.00502
[日陰を確保しやすい]	0.789	0.16266
[空間が広く感じる]	0.479	0.33166
[清潔感がある]	0.177	0.66525

表1：重回帰分析の結果(全体)

項	推定値	標準誤差	t値	p値(Prob> t )
切片	0.778456	0.151135	5.15	<.0001*
[空間が広く感じる]	0.0555459	0.057161	0.97	0.3317
[人目を感じる]	-0.089815	0.031868	-2.82	0.0050*
[開放的である]	0.1864588	0.05282	3.53	0.0005*
[座りやすい]	0.1690185	0.047918	3.53	0.0005*
[日陰を確保しやすい]	-0.043157	0.030864	-1.40	0.1627
[留まりやすい]	0.4948416	0.049768	9.94	<.0001*
[清潔感がある]	0.0190226	0.043938	0.43	0.6652

表2：重回帰分析の結果(全体)



## 5.結果 — 多重共線性の検討 —

「空間が広く感じる」の方が影響が少なかったため排除

「空間が広く感じる」 — 「開放感がある」 相関係数 = 0.8061

	[空間が広く感じる]	[人目を感じる]	[開放的である]	[座りやすい]	[日陰を確保しやすい]	[留まりやすい]	[清潔感がある]
[空間が広く感じる]	1.0000	-0.0288	0.8061	0.7059	0.4337	0.6702	0.6660
[人目を感じる]	-0.0288	1.0000	0.0763	-0.1342	-0.0120	-0.1343	-0.0791
[開放的である]	0.8061	0.0763	1.0000	0.6609	0.3109	0.6183	0.6169
[座りやすい]	0.7059	-0.1342	0.6609	1.0000	0.3856	0.7690	0.5425
[日陰を確保しやすい]	0.4337	-0.0120	0.3109	0.3856	1.0000	0.4472	0.5049
[留まりやすい]	0.6702	-0.1343	0.6183	0.7690	0.4472	1.0000	0.5301
[清潔感がある]	0.6660	-0.0791	0.6169	0.5425	0.5049	0.5301	1.0000

表3：各評価項目同士の相関

## 5.結果 一棒アイス

重回帰分析の結果  
影響有り



人目を感じる  
開放的である  
留まりやすい

要因	対数値	P値
[留まりやすい]	14.979	0.00000
[開放的である]	2.613	0.00244
[人目を感じる]	2.270	0.00537
[日陰を確保しやすい]	1.048	0.08949
[座りやすい]	0.649	0.22453
[清潔感がある]	0.095	0.80291

表3：重回帰分析の結果(棒アイス)

項	推定値	標準誤差	t値	p値(Prob> t )
切片	1.1413486	0.231151	4.94	<.0001*
[人目を感じる]	-0.133057	0.047356	-2.81	0.0054*
[開放的である]	0.1988968	0.064937	3.06	0.0024*
[座りやすい]	0.0828031	0.068	1.22	0.2245
[日陰を確保しやすい]	-0.075023	0.044003	-1.70	0.0895
[留まりやすい]	0.581051	0.067588	8.60	<.0001*
[清潔感がある]	0.0156876	0.062785	0.25	0.8029

表4：重回帰分析の結果(棒アイス)

## 5.結果 –カップアイス–

重回帰分析の結果  
影響有り



座りやすい  
開放的である  
留まりやすい

要因	対数価値		P値
[座りやすい]	5.591		0.00000
[留まりやすい]	5.573		0.00000
[開放的である]	3.863		0.00014
[人目を感じる]	0.682		0.20813
[清潔感がある]	0.423		0.37776
[日陰を確保しやすい]	0.052		0.88625

表5：重回帰分析の結果(カップアイス)

項	推定値	標準誤差	t値	p値(Prob> t )
切片	0.4326845	0.193886	2.23	0.0266*
[人目を感じる]	-0.053176	0.042133	-1.26	0.2081
[開放的である]	0.2332793	0.060187	3.88	0.0001*
[座りやすい]	0.3143266	0.06524	4.82	<.0001*
[日陰を確保しやすい]	0.0059754	0.041729	0.14	0.8863
[留まりやすい]	0.3516288	0.073117	4.81	<.0001*
[清潔感がある]	0.0510686	0.057792	0.88	0.3778

表6：重回帰分析の結果(カップアイス)

## 5.結果 — 写真ごとの比較 —

### 食べやすい空間



写真1



写真3

### 食べにくい空間



写真5



写真7

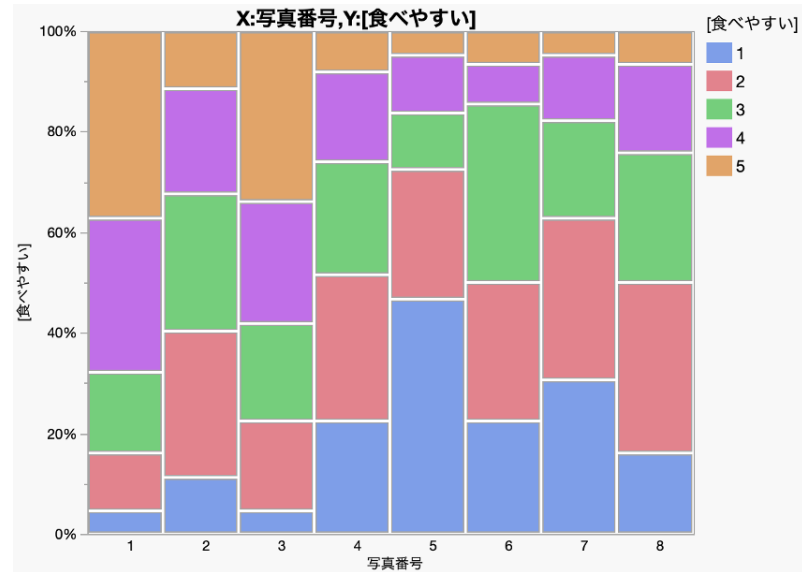


表7:写真ごとの「食べやすさ」評価

## 6.考察

全体、棒アイス、カップアイスに共通して

「開放的である」 「留まりやすい」  
空間はコンビニアイスしやすい



棒アイスとカップアイスの違いとして

棒アイスの方が  
人目を感じない  
空間を必要としている

仮説通りカップアイスの方が  
座りやすい  
空間を必要としている



## 5.まとめ

---

### コンビニアイスしやすい特徴として...

